

古写真の鬼が英仏写真史戦争に火を付けるニヤ。

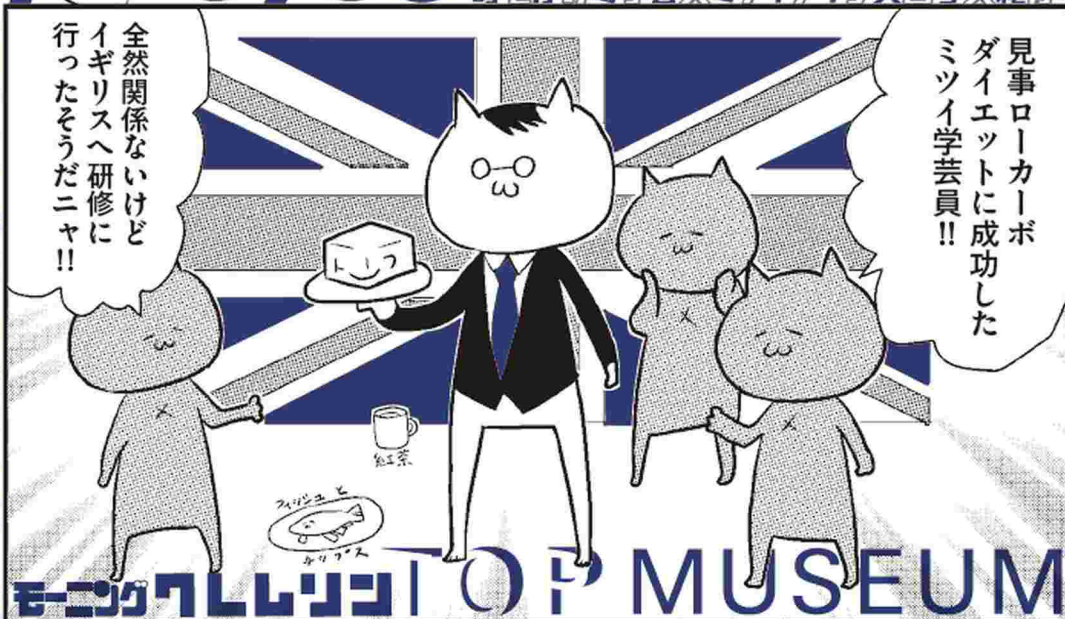
祝・2冊目刊行。



出張版ニヤ。

見事ローカーボ  
ダイエツトに成功した  
ミツイ学芸員!!

全然関係ないけど  
イギリスへ研修に  
行ったそうだニヤ!!



モニクワルルニコTOP MUSEUM

研修の成果は  
3月開催の展覧会  
「写真の起源 英国」で  
お見せします!!

2019年3月5日  
~5月6日

カワイイ動物の写真を  
前面に出して、皆様の  
ご機嫌をうかがいます!!

でも写真の起源と  
いったら フランス  
じゃないのかニヤ?

写真の発明者



ダゲール(仏)  
ニアイズ19号参照



写真の発明を最初に発表  
したのはフランスですが  
イギリスのタルボットが  
すでに発明していたとも  
いわれています

初めて写真を  
発明したという



タルボット(英)  
ニアイズ55号参照

日本では  
それがあまり  
知られていない

そもそも日本で語られて  
いる写真の歴史って  
薄すぎるんですよ……

### Nyakipedia

写真

19世紀中ごろ  
フランスで発明され  
そして時は過ぎ2019年  
※イメージです





ミツイ学芸員  
日本の古き良き第二人物。  
さらなるルーツを求め渡海。



却津山春雄  
TOP級絵師(写真家)。  
EYOGU太郎。



関羽  
同上。イギリスの仲間は  
マンクスとかたニヤ。



春雄と関羽が写真の歴史  
を改めて学習だニヤ。

そもそも  
アメリカで研究  
された写真史が

日本でも広く信奉され  
もっぱら通説とされて  
きたんです

おフランス  
びりきザマス

なんでフランスの  
写真が アメリカで  
有名なのニヤ?

ダゲールの発明を  
フランスが国を挙げて  
世界に広めたんです

フランス  
学芸員  
販売!!

タルボットも自ら  
発明した「カロタイプ」  
という写真技術を発表  
したんですが

を  
私  
を  
私

特許を取ったことが  
アダになり 広まら  
なかったんです

日本ではマイナーな  
英国写真を再評価して  
もらうため イギリス  
へ行ったワケなのです

ウエルカム

僕らも今からでいいから  
再評価されたいニヤ

イングランドと  
スコットランド  
あわせて2カ月滞在  
したので

もっとゆっくり  
見てけよ!

時間をかけて  
写真をじっくりと  
調査することが  
できました

ただし物価が高いので  
長期滞在はつらいという  
面があります!

ホテルで  
自炊...

余計...  
やせろ...

ダイエットには  
効果的!!

このニヤン画は? ◆モーニング(講談社) 発SNS界を暴走する漫画家兼コラムニスト・  
カレー沢薫不滅の代表作『クレムリン』出張版だニヤ。ニヤオ(なお)、2月22日(金)  
の最新刊『非リア王』(講談社文庫)発売にあわせサイン会ほか堂々イベント敢行だニヤ。

morning.moae.jp  
@kuremlin  
bitterカクレミン



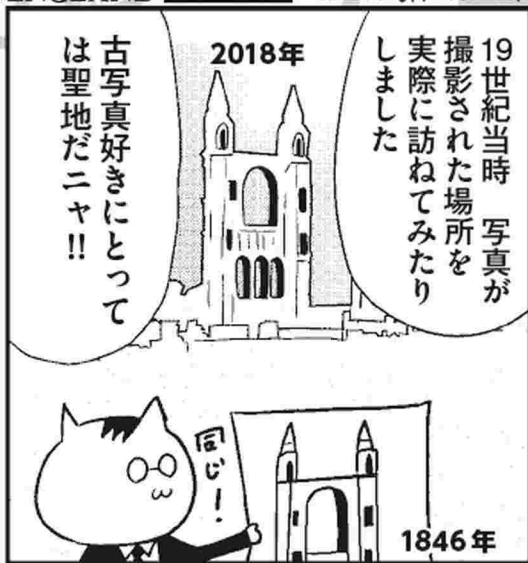
ミツイ学芸員プレゼンツ「写真の起源 英国」展、3月5日(火)より開催! 3/15、  
4/5・19・29、5/3・4・5の各14時より、ミツイの解説トークでウィ・ウィル・ロック・ユー!





150年も経てば  
そうなるニヤ

当時の面影が一切  
なくなっている所も  
ありました

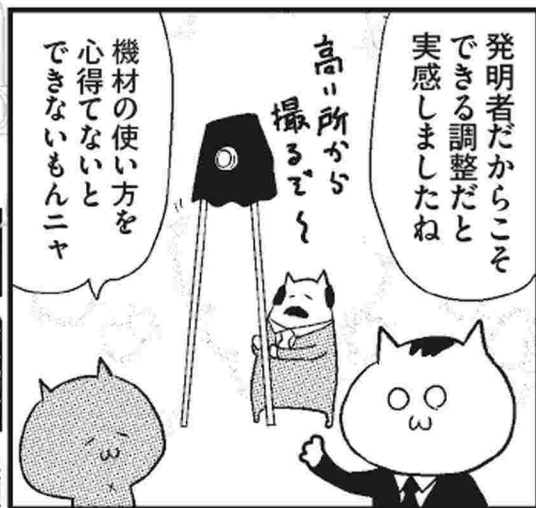


古写真好きにとつて  
は聖地だニヤ!!

2018年

19世紀当時 写真が  
撮影された場所を  
実際に訪ねてみたり  
しました

1846年



機材の使い方を  
心得てないと  
できないもんニヤ

高い所から  
撮ると

発明者だからこそ  
できる調整だと  
実感しましたね



それは  
行ってみないと  
わからないニヤ

みんな  
トコロから

どこからどんな高さで  
どんな焦点距離の  
レンズで撮られたのか  
現地でわかりました



スケッチの代わりに生まれ  
た写真を またスケッチ  
するという矛盾!!

資料によっては撮影  
不可で スケッチに  
頼ることになりました  
たけど



ちやんと  
数えたんだニヤ

各地の博物館美術館  
大学や図書館を訪問し  
合計3284枚もの  
写真を調査しました!

ニワ学芸員渾身企画「志賀理江子ヒューマン・スプリング」展、同じく3月5日  
より開催! 全作新作・全作インスタレーションでウィ・ウィル・ロック・ユー!

編集部だより◆何年目になるのかわれませんが、こうして毎月お届けしている『ニアイズ』  
が2冊目の本になります。諸事情によりTOP自ら刊行の非売品。講談社から発売された  
1冊目をしのぐクールな装丁です。手に入れた方はTOPの告知をお見逃しなく(F)

作者紹介 長州藩出身、「クレムリン」でデビュー後、あれよあれよ  
と連載多数 著書多数。縮景厳守が俺の掟の女性漫画家兼コラムニスト。  
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

英国はエエ国。論より証拠を情熱で証明したニヤ。

現地の施設は調査に協力的だったのか？

どこも歓迎してくれましたよ

ヨ〜コソ

写真を愛する心に国境はないニヤ!!

むしろ日本よりも熱い写真オタクたちといっぱい会えました

シヤンン サイコク

ヒヒヒ

ネットでもなんでも調べられる時代といつてもやはり現地へ行かないとわからないことだらけ

実物は思ったよりシヨポイということもあるけどな

スコットランドで買ったスコットランド酒が安い!!

写真の輪!

現地の写真関係者と直接交流し、ネットワークが広がるのも大きなメリットです

イギリスの写真もフランスに負けていないことを

皆さんの目でお確かめください!!

ただ、僕の先生はアメリカ好きなので師匠に引くことになっちゃうんですが

3月の展覧会でミツイ学芸員の覚悟をぜひ見届けてニヤ

予告 美術館で働こう。事業企画課アルバイトのお仕事を大公開!

募集は随時 topmuseum.jp をチェック! の巻だ

